

報道機関に依頼する事項に○をつけてください

①実施する事業の紹介

②催事等の参加者募集

③催事等の当日取材

報道取材情報（沼津市）

令和元年9月27日（金）発表

名称等	沼津市立図書館 「読書週間関連行事」の開催 【講演会】「歴史小説を読む楽しみ」 【企画展】「読みたくなる歴史小説」
実施日時	令和元年10月11日（金）～11月17日（日）
場所	市立図書館4階展示ホール及び視聴覚ホール 住所：沼津市三枚橋町9-1
担当	教育委員会事務局 市立図書館 代表 055-952-1234



1 内容

10/27～11/9の「読書週間」に合わせて、沼津市立図書館主催の講演会と企画展を別紙チラシのとおり開催します。講演会については、聴講者を募集します。

2 目的・経緯

「読書週間」は、読書の重要性・楽しさを訴えることで、すべての世代の人たちに本に親しむきっかけを作っていただきたいという考えに基づいて、公益社団法人 読書推進運動協議会によって設定された期間で、全国的な秋の恒例行事となっています。

市立図書館においても、毎年この時期に合わせ、本・読書に関する著名人の講演会や企画展を開催し、図書館利用の啓発を図っています。



3 概要

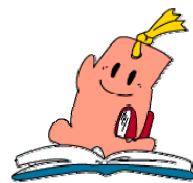
別紙、チラシのとおり

4 特徴

今回の講演会では作家の伊東 潤氏をお招きし、歴史小説の作品の数々の紹介や楽しみ方を解説します。

伊東 潤氏は1960年横浜市生まれ。早稲田大学卒。日本アイ・ビー・エム（株）をはじめとした外資系企業に勤務後、コンサルティング会社を設立。企業経営のかたわら2002年頃から小説の執筆を開始し、2007年に『武田家滅亡』で作家としてメジャーデビューしました。数々の作品を執筆し、『国を蹴った男』で第34回吉川英治文学新人賞（2013年）を受賞、『巨鯨の海』で第4回山田風太郎賞（2013年）を受賞など、多くの文学賞を受賞されています。また、歴史番組に多数テレビ出演され、出演番組に『英雄たちの選択』『高島礼子・日本の古都 ～その絶景に歴史あり』『尾上松也の謎解き歴史ミステリー』『諸説あり』などがあります。

企画展では、沼津を舞台にした歴史小説や登場する史跡を紹介します。また講演会講師の作品等もあわせて紹介します。



作家 伊東 潤 講演会

「歴史小説を読む楽しみ」

【日 時】 令和元年 **11月10日** (日)
13:30~15:00 (開場13:00)

【会 場】 沼津市立図書館4階 視聴覚ホール

【定 員】 200人 (先着順)

【参加料】 無料

【申込方法】 10月9日(水) 9:30から

電話、電子メールまたは図書館カウンターにて受付



【申込・問合せ先】 **055-952-1234** library@city.numazu.lg.jp



伊東 潤 (いとう じゅん) さん

1960年神奈川県横浜市生まれ。早稲田大学卒業。
2007年『武田家滅亡』でメジャーデビュー。
2010年に専業作家となる。

【主な文学賞受賞歴】

第34回吉川英治文学新人賞(2013年)

受賞作：『国を蹴った男』



〈電子メール申込受付〉
・参加者氏名(ふりがな)
・電話番号
※件名に
「読書週間講演会申込」
とご記入ください



読書週間 企画展

「読みたくなる歴史小説」



【内 容】 沼津を舞台にした歴史小説のほか、講演会講師の作品等もあわせて紹介

【期 間】 令和元年 **10月11日(金)~11月17日(日)**

休館日：10月21日(月)、28日(月)、11月6日(水)、11日(月)

【時 間】 9:30~18:30

※金曜日は21:00まで、土日祝は17:00まで

【会 場】 沼津市立図書館4階 展示ホール

【入場料】 無料

【問合せ先】 沼津市立図書館 **055-952-1234** library@city.numazu.lg.jp

